

慶應技術士会新年会報告

2018年03月27日

2018年02月24日（土）、16:00~20:00、三田キャンパス萬來舎で、幹事会（第55回）、6回目の新年会を参加者19名（内会員参加7名）で、開催しました。

機械工学科、電子工学科、物理情報学科特別講義、JABEE 修了生との対話会等の活動は、定例化し、会員の皆様のご協力により、確実に学校との連携の実績を積み上げています。

社会貢献、外部への情報発信については、11月に開催された、日本技術士会科学技術振興支援委員会が主催する第2回理科実験事例発表大会で、サイエンスアゴラでの活動を発表しました。また、次の活動として、科学技術振興機構（JST）、日本科学未来館からの紹介により、渋谷区教育委員会生涯学習振興課が主催するハチラボでの実験工作教室への参加を試みるようになりました。

18年度のサイエンスアゴラへの参加も予定しています。科学の面白さを多くの子供たちに伝えることが、技術士の社会貢献、知名度の向上、継続させる技術力向上につながる活動と考えています。活動を継続し、広げるためにも、科学工作・実験のテーマ、アイデアを募集しています。

また、17年10月には、日本原子力文化財団の支援メニューを利用し、会員の皆様にもご参加いただき、六ヶ所核燃料サイクル施設の見学・勉強会を開催しました。18年度も見学・勉強会が開催できるよう、日本原子力財団の支援メニューに応募します。採択された場合、先着順となりますが、会員の皆様に開催案内を配信する予定です。

また、慶應技術士会10周年記念総会を06月23日（土）に矢上創想館フォーラムで開催します。節目の総会となりますので皆様のご参加をお待ちしています。



18年02月24日 新年会記念撮影（萬來舎にて）